

観光地経営リーダー 育成プログラム2026

観光の未来を創る戦略思考

～データ活用の『意義』と現場知見のハイブリッド・プログラム～

実施期間:2026年5月24日(日)～7月12日(日)

講義会場: JR博多シティ(9階会議室)

現地学習: 宮崎県 西米良村

募集定員

30名

※別途科目受講者を
30名募集

問い合わせ先

九州産業大学 大学改革推進本部
リカレント・リスキリング教育担当

◇ 092-673-5178

✉ edu-office@ml.kyusan-u.ac.jp

本プログラムは、セントラルフロリダ大学の先進データ戦略（CX、ダイナミックプライシング）と、『九州のムラ』編集長の地域資源発掘知見を融合したハイブリッド型です。先進観光マーケティング戦略とデータ活用、観光の現状と地域づくり、西米良村事業の成功方策、インバウンド（戦略的対応）、観光経済効果分析の5部で構成されており、データ活用や顧客体験設計、収益管理の戦略的な意義を深く理解し、地域資源の価値再定義、異文化理解、経済効果分析を通じ、持続可能な観光事業を担う人材を育成します。座学だけでなく、現地学習で課題設定と市場のインサイト（洞察）の抽出を行い、最終的に観光経済効果分析の戦略的視点を一貫して習得します。変化の時代に対応できる、地域に貢献する戦略的提言者を育成します。

3つの約束

1.データと現場知見のハイブリッド戦略構築

- ・セントラルフロリダ大学の先進ノウハウに基づく、データドリブンな顧客戦略（CX設計、ダイナミックプライシング）を習得。勘ではなく、データで収益を最大化するスキルを身につけます。
- ・『九州のムラ』編集長による地域資源発掘の「編集力」と、コミュニティを巻き込む信頼構築術を直伝。机上の戦略を現場で実現する力を養います。

2.地域課題の解決から始める実践重視のカリキュラム

- ・座学で得た知識を、現地学習で即座に「仮説検証」。戦略を立てるだけでなく、課題発見から現場でのデータ収集、そして合意形成まで、地域で本当に役立つ実践力を徹底的に磨き上げます。

3.政策提言に繋がる最終評価スキル

- ・プログラムの最後は、学んだ全ての活動（地域づくり、マーケティング）が「地域経済にどれだけの価値を生んだか」を数値で測る観光経済効果分析で締めくくります。行政や金融機関と対話できる客観的な評価能力を身につけ、地域を動かす戦略的提言者へと進化します。

受講対象者

- 自治体、観光協会／DMO、観光まちづくりに取り組む団体等において観光地域づくりに関わっている方
 - 観光系企業（宿泊業、旅行業、運輸業等）において高付加価値化、生産性向上に関心があり、今後中核を担う方
 - 観光分野への事業多角化を図る企業の担当者であり、次のような学びを期待している方
- ①観光マーケティングの基礎知識と実践的スキルを習得し、現場で活かせるデータ活用力を身につけたい。
 - ②観光商品の高付加価値化に関する具体的な手法を身につけたい。
 - ③観光振興や観光客の利便性向上といったメリットを得るための具体的な取り組み方を学びたい。



獲得できる スキル・能力等

- ①観光地経営の視点に立った観光地域づくりを実現するための事業戦略の策定に必要な知識と技術を身につけ、何事もチャンスと捉え挑戦する力
- ②稼ぐ力を身につけ、観光産業の収益力向上、観光による地域の豊かさの実現にチャレンジする力
- ③観光マーケティングの基礎知識と実践的スキルを習得し、現場で活かせるデータ活用力
- ④人々の観光行動や意識の変化をデータで捉え、その分析に基づいて誘客戦略を立案し実践する力

区分	No.	実施日時	科目名等 講義概要	講師	会場	授業方法 (コマ数)
開講式		5月24日(日) 12:45~	開講式 本研修の趣旨及びプログラム概要等に関する説明を行う。(ループリックの配布・記入)	千 相哲 (九州産業大学 副学長/ 地域共創学部観光学科 教授)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面
I 先進観光マーケティング戦略とデータ活用(全8回)	1	5月24日(日) 13:00 ~ 14:30	観光マーケティングの基本戦略(STP) 観光産業における市場細分化(S)、ターゲット選定(T)、ポジショニング(P)の基礎を学び、戦略立案に必要なマーケティングの基本フレームワークを習得します。	広垣 光紀 (九州大学 経済学研究院 産業マネジメント部門 准教授)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面 (1) 
	2	5月24日(日) 14:50 ~ 16:20	ターゲット市場の分析と選定 観光客の属性、ニーズ、動機などの市場データを分析し、最も効果的かつ収益性の高いターゲット市場を特定・選定する具体的な手法とプロセスを解説します。	広垣 光紀 (九州大学 経済学研究院 産業マネジメント部門 准教授)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面 (1) 
	3	5月30日(土) 13:00 ~ 14:30	顧客体験(CX)設計とタッチポイント分析 ホスピタリティ先進事例から、顧客の感情変化や行動経路を分析し、デジタル・リアルなタッチポイント全体で最適な顧客体験(CX)を設計する最新理論と実践を学びます。	原 忠之 (セントラルフロリダ大学 ローゼンホスピタリティ経営学部 テニユア付准教授/九州産業大学 地域共創学部 客員教授)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面 (1) 
	4	5月30日(土) 14:50 ~ 16:20	価格設定戦略:ダイナミックプライシングの基礎と収益管理(Revenue Management) 需要予測に基づく価格弾力性の考え方と、収益を最大化するためのダイナミックプライシングや在庫管理などの収益管理(RM)戦略の基礎を解説します。	原 忠之 (セントラルフロリダ大学 ローゼンホスピタリティ経営学部 テニユア付准教授/九州産業大学 地域共創学部 客員教授)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面 (1) 
	5	5月31日(日) 13:00 ~ 14:30	LTV(顧客生涯価値)最大化のためのリピーター戦略 顧客を「資産」として捉え、ロイヤリティプログラムやパーソナライズされたコミュニケーションを通じてLTV(顧客生涯価値)を最大化する戦略を学びます。	原 忠之 (セントラルフロリダ大学 ローゼンホスピタリティ経営学部 テニユア付准教授/九州産業大学 地域共創学部 客員教授)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面 (1) 
	6	5月31日(日) 14:50 ~ 16:20	SNS・口コミ戦略: UGCの活用と炎上リスク管理 国際的な視点から、SNSでの効果的なUGC(口コミ)創出戦略を習得し、デジタル時代特有の炎上リスクを未然に防ぎ、迅速に対応する危機管理手法を学びます。	原 忠之 (セントラルフロリダ大学 ローゼンホスピタリティ経営学部 テニユア付准教授/九州産業大学 地域共創学部 客員教授)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面 (1) 
	7	6月6日(土) 13:00 ~ 14:30	DMOにおけるデータ活用事例 観光客のWebアクセスデータやCRMデータなど、現場で活用できる基本的なデータ分析ツールを習得します。地域の課題を解決するため、DMO(観光地域づくり法人)が実際にデータを事業に結びつけた先進的な活用事例と、その具体的な手法を解説します。	堀江 卓矢 (公益社団法人京都市観光協会 企画推進課 DMO企画・ マーケティング統括官)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面 (1) 
	8	6月6日(土) 14:50 ~ 16:20	京都の観光課題対策に学ぶ データ活用の必要性和効果 効率的な集客を実現するためのWeb広告やSEOの基礎知識に加え、京都が直面しているオーバーツーリズムなどの観光課題に焦点を当てます。これらの課題解決と持続可能な観光の両立に、データ分析がどのように必要かつ効果的であるかを実践的に学びます。	堀江 卓矢 (公益社団法人京都市観光協会 企画推進課 DMO企画・ マーケティング統括官)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面 (1) 

**TOURISM DESTINATION MANAGEMENT
LEADERSHIP DEVELOPMENT PROGRAM**

区分	No.	実施日時	科目名等 講義概要	講師	会場	授業方法 (コマ数)
Ⅱ 観光の現状と地域づくり (全6回)	9	6月7日(日) 13:00 ～ 14:30	日本の観光トレンドと市場構造の理解 国内外の最新トレンドを把握し、日本の観光市場の構造と特徴を深く理解することで、地域独自の戦略的な事業展開の土台となる基礎知識を習得します。	田代 雅彦 (九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授)	JR博多シティ 会議室③ (9階)	対面 (1) 
	10	6月13日(土) 13:00 ～ 14:30	地域に埋もれた「宝」の発掘と 価値の再定義 『九州のムラ』『Nippon ノ mura』編集長の知見を活かし、地域固有の文化、食、自然を再評価し、埋もれた資源に新たな光を当てて魅力的な「ストーリー」として再定義する現場発掘手法を学びます。	養父 信夫 (一般社団法人九州のムラ 代表理事)	JR博多シティ 会議室② (9階)	対面 (1) 
	11	6月13日(土) 14:50 ～ 16:20	地域コミュニティとの信頼構築と 参画型観光 観光事業の持続的な発展に不可欠な、地域住民との対話を通じた信頼関係の構築手法と、生活と観光が調和する住民参画型モデルを学びます。	養父 信夫 (一般社団法人九州のムラ 代表理事)	JR博多シティ 会議室② (9階)	対面 (1) 
	12	6月14日(日) 13:00 ～ 14:30	観光を通じた地域資源の「磨き上げ」と 編集視点 発掘した地域資源を観光商品として魅力的に「磨き上げ」、ターゲットに響く情報へと再構築(編集)する力を養成し、効果的な情報発信戦略と表現手法を習得します。	養父 信夫 (一般社団法人九州のムラ 代表理事)	JR博多シティ 会議室③ (9階)	対面 (1) 
	13	6月14日(日) 14:50 ～ 16:20	地域に根差した「スモールビジネス」 の創出と経営 地域に密着し、持続可能性と収益性を両立する小規模観光ビジネスをゼロから立ち上げるための経営戦略、多角的な収益確保の事例とノウハウを学びます。	養父 信夫 (一般社団法人九州のムラ 代表理事)	JR博多シティ 会議室③ (9階)	対面 (1) 
	14	6月20日(土) 13:00 ～ 14:30	観光を通じた地域づくりのための ファシリテーション 観光開発における多様な関係者の意見を調整し、地域全体として共通のビジョンに向かうための、高度な合意形成スキル(ファシリテーション技術)を習得します。	田坂 逸朗 (一般社団法人地域価値共創センター 理事・センター長)	JR博多シティ 会議室③ (9階)	対面 (1) 
		6月20日(土) 14:30～	現地学習について(1時間程度)	千 相哲 (九州産業大学 副学長/ 地域共創学部観光学科 教授)	JR博多シティ 会議室③ (9階)	対面
Ⅲ 現地学習 (全4回)	15 16 17	6月27日(土) ～ 6月28日(日) 別途お知らせします	西米良村 「令和の桃源郷 おがわ作小屋村づくり」事業 ー 持続可能な地域コミュニティの創出 宮崎県西米良村での先進事例を現場で深く学びます。データ活用の戦略的な意義と現場知見を融合させ、自立した集落経営の成功に必要な戦略的な方策を立案し、提言へと落とし込むフィールドワークです。	千 相哲 (九州産業大学 副学長/ 地域共創学部観光学科 教授)	宮崎県西米良村	対面 (3) 
	18	7月4日(土) 13:00 ～ 14:30	現地学習のグループ発表会	千 相哲 (九州産業大学 副学長/ 地域共創学部観光学科 教授) 養父 信夫 (一般社団法人九州のムラ 代表理事)	JR博多シティ 会議室② (9階)	対面 (1) 

区分	No.	実施日時	科目名等 講義概要	講師	会場	授業方法 (コマ数)
Ⅳ インバウンド (戦略的対応)(全3回)	19	7月4日 ^土 14:50 } 16:20	インバウンド回復期の市場動向と戦略 コロナ禍後のインバウンド市場の最新動向と、訪日観光客のニーズの変化を正確に把握し、地域への誘致を最大化するための戦略的なターゲット市場設定手法を学びます。	千 相哲 (九州産業大学 副学長/ 地域共創学部観光学科 教授)	JR博多シティ 会議室②(9階)	対面 (1) 
	20	7月5日 ^日 13:00 } 14:30	異文化理解やホスピタリティ インバウンド回復期において、多様な訪日観光客を温かく迎え入れるための異文化理解を深めます。受け入れ側(地域・事業者)の体制構築、効果的な多言語対応、そして心のこもったホスピタリティを提供するためのマインドセットと実践的な対応手法を習得します。	古川 純子 (一般社団法人 九州通訳・ 翻訳者・ガイド協会 常務理事/事務局長)	JR博多シティ 会議室②(9階)	対面 (1) 
	21	7月5日 ^日 14:50 } 16:20	高付加価値化(富裕層)と 地域コンテンツの国際化 地域固有のコンテンツを磨き上げて高付加価値な観光商品の事例、開発する手法を学び、知的好奇心旺盛な富裕層に向けて満足度、客単価向上を目指します。実際に商品構築する際のポイントをワークショップ形式で学びましょう。	帆足 千恵 (株式会社インアウト・ツーリズム研究所 代表取締役)	JR博多シティ 会議室②(9階)	対面 (1) 
Ⅴ 観光経済効果分析(全4回)	22	7月11日 ^土 13:00 } 14:30	観光の経済効果分析の基礎 観光による経済的な影響を客観的に測定するための基礎知識として、まず現状と課題を紹介します。次に、次回の推計法を紹介する前に、観光消費額や宿泊統計など、推計の基礎となるデータの整備状況について学びます。	金城 盛彦 (九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授)	JR博多シティ 会議室②(9階)	対面 (1) 
	23	7月11日 ^土 14:50 } 16:20	観光の経済効果の測定と評価法 観光消費や投資が地域に与える影響(乗数効果)や他産業への影響(産業連関分析)を含めて、その経済効果を測定し、事業や政策の経済的な妥当性を評価するための応用的な分析手法を学びます。	金城 盛彦 (九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授)	JR博多シティ 会議室②(9階)	対面 (1) 
	24	7月12日 ^日 13:00 } 14:30	観光の経済効果分析の応用 - 効率よく稼ぐには - 観光が量から質への転換を進める際、経済効果を消費額で割った比率である「誘発係数」は重要な指標です。その際、誘客の強化だけでは効果が薄く、経済構造の変革が求められます。ここでは、『観光に優しい経済構造』が既存の地域経済と共存できるのかを考察します。	金城 盛彦 (九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面 (1) 
	25	7月12日 ^日 14:50 } 16:20	オーバーツーリズムの社会的・経済的 コスト分析 観光客増加が地域社会や環境に与える負の側面を社会的・経済的コストとして定量的に分析し、持続可能な観光のあり方を多面的に評価する方法について学びます。	金城 盛彦 (九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面 (1) 
修了式		7月12日 ^日 講義終了後	修了式(リフレクション)	千 相哲 (九州産業大学 副学長/ 地域共創学部観光学科 教授)	JR博多シティ 会議室③(9階)	対面

九州産業大学では、令和10年度から2年間の「観光MBA」の開設を目指しています。本プログラムの受講者が本学同課程に進学した場合、本プログラムの修了を「観光MBA」修了に必要な単位の一部として認定します。

プログラムの概要

実施期間

2026年5月24日(日)～7月12日(日)
全22科目25コマ(1コマ=90分)



受講料及び 支払方法等

(1) 受講料

●全科目受講 10万円(全22科目25コマ)

●科目受講 1科目7,000円

※特定の科目を選択し、最大10科目まで受講できます。ただし、現地学習の科目受講はできません。

●その他(留意事項)

別途、現地学習に伴う費用(バス代・宿泊費・保険料等)の実費をご負担いただきます。

(2) 支払方法

お申し込み受付後、申込時にご入力いただいた宛名にて請求書を作成し、指定のメールアドレスへ送付いたします。内容をご確認のうえ、記載の振込先へ期日までに受講料をお振り込みください。

(3) キャンセルおよび返還

お申し込み後またはお支払い後にやむを得ない理由によりキャンセルをされる場合は、**プログラム開始前日までに**必ずご連絡ください。状況を確認の上、受講料を返還いたします。

なお、プログラム開始後は受講料の返還は出来かねますので、あらかじめご了承ください。

受講に関する 注意事項

(1) 講義はすべて対面で実施します。

(2) 業務等の都合により、当日の受講が難しい場合は「オンデマンド配信」(動画配信から4週間公開)での受講も可能です。併せて、受講後の復習等でもご活用ください。

(オンデマンド配信については、申込受付後にお送りする受講案内で詳しくお知らせします。)

(3) 講義会場へは、講義開始時間の20分前から入室可能です。なお、出席(受付)は、個別にお送りする二次元コードをコードリーダーにかざすことで確認します。



修了証(修了要件) について

現地学習を含む全科目(22科目25コマ)受講者で、7割以上出席した方に対し、修了証を交付いたします。

※現地学習は「3コマ」として換算します。

※科目受講者に対する修了証の交付はございません。

受講上特別な配慮を 必要とする方の受講について

身体に障害を有する等により、受講上特別な配慮を希望する方は、受講申込前に個別にご相談ください。

個人情報の 取扱いについて

本学では、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報の流出や不正使用を防ぎ適切に利用していくため、「九州産業大学個人情報保護方針（プライバシー・ポリシー）」に基づき、適正な利用、管理、保護に努めてまいります。

ご提出いただいた個人情報は、本プログラムに関連する業務および九州産業大学が実施するリカレント・リスクリング教育に関する情報提供のみに使用します。

その他

傷害保険について

「観光地経営リーダー育成プログラム2026」の主催者として、プログラムのための保険には加入しませんので、傷害保険等の加入は、受講者各人の判断により対応願います。（現地学習は別途加入の手続きをいたします。）

問い合わせ窓口 について

九州産業大学リカレント・リスクリング教育担当（大学改革推進本部）
受付時間：月～金曜日9:00-17:30（昼休み11:20-12:20を除く）
〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
TEL:092-673-5178 FAX:092-673-5165
E-mail:edu-office@ml.kyusan-u.ac.jp



申込方法 申込期間

2026年3月16日（月）～5月8日（金）先着順に受付

九州産業大学ホームページまたは右の二次元コードからお申し込みください。
定員になり次第、募集を締め切ります。

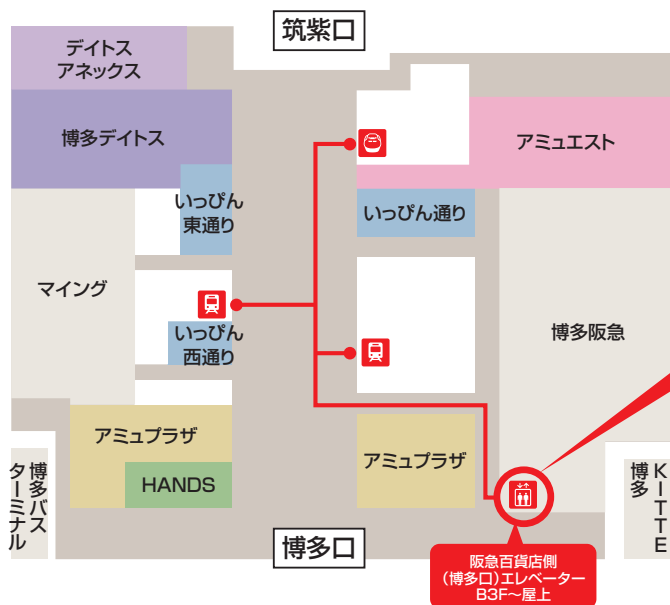
九州産業大学ホームページ
https://www.kyusan-u.ac.jp/event/recurrent_tourism_2026/



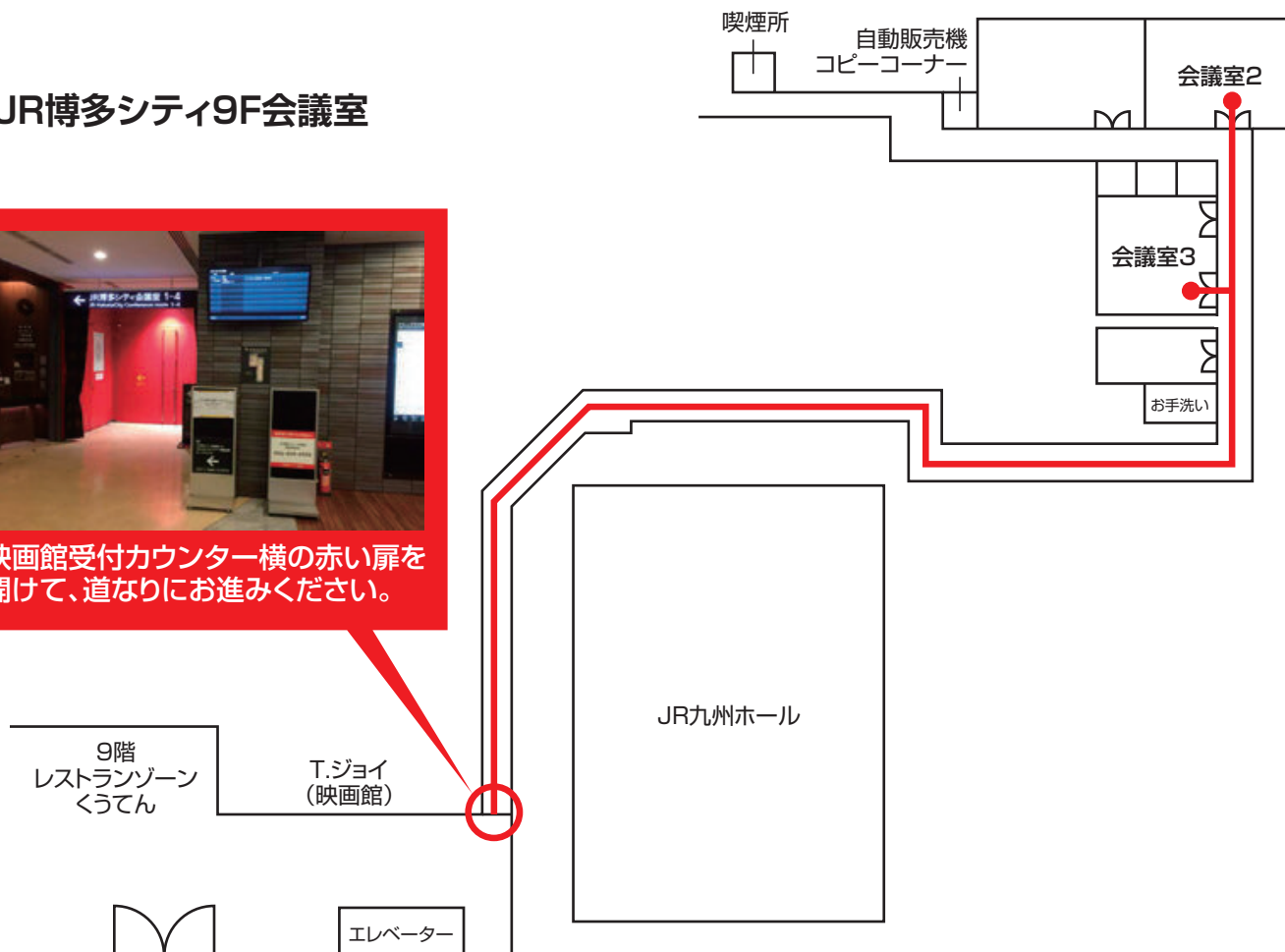
会場・アクセス

JR博多シティ9階会議室 (博多駅直結)

■ JR博多駅



■ JR博多シティ9F会議室



原則として公共の交通機関のご利用をお願いいたします。

JR博多シティ会議室専用の駐車場はございませんので、お車をご利用の方は近隣のコインパーキングをご利用ください。

<https://www.jrhakatacity.com/access/>